

2008年 2月22日
報告者 濱田 けい子
(複合現象科学専攻
博士後期課程1年)

院生企画セミナー 報告書

1. 名称 大学院教育イニシアティブ
「先端科学技術の芽を生み出す女性研究者育成」
(博士後期課程・キャリア形成科目) 院生企画セミナー
2. 講演題目 「地上で再現する、宇宙の錬金術」
3. 講師 櫻井 博儀 氏
(理化学研究所 仁科加速器研究センター 主任研究員)
4. 日時 2008年1月25日(金) 15:00 ~ 16:30
5. 開催場所 本学理学部B棟1206教室
6. 参加者数 18名
(参加者は、物理、数学、情報の博士後期課程、博士前期課程及び学部の学生と教員、本学以外の研究者である。)
7. 講演内容 「RIビームファクトリー」と呼ばれる大型加速器施設ができ、そこでの物理は世界をリードしています。その分野での第一人者である理化学研究所の櫻井博儀主任研究員をお招きして「地上で再現する、宇宙の錬金術」というテーマで講演していただきました。鉄からウランまでの重い元素は「超新星爆発」で造られると考えられています。これらの重い元素の起源を解明するため、約4000種類の原子核を造りだすことのできる「RIビームファクトリー」は、重要な研究施設です。この「RIビームファクトリー」での原子核物理の実験研究について、核反応を用いた安定な金原子核の生成を例に、わかりやすく講演していただきました。また、理化学研究所で発見された元素番号113の新元素の紹介もしていただきました。講演中は、学生に発言する機会を多く与えてくださり、学生が質問しやすい環境を作っていただきました。参加した学生からは、興味深く、実験技術についての知識を深めたいとの声を聞くことができました。参加者は18名で、学生や教員等、幅広く参加していただきました。



講演の様子